富山県SDGs宣言

日の出屋製菓産業株式会社はＳＤＧｓの達成のため、
以下について取り組むことを宣言します。

当社は、「人と人、人と自然」の「絆」を大切にし、良質の米菓を通じて「地域を元氣に、地域を守り、ともに歩む」という願いが叶うよう努めます。
また、国際連合が提唱するSDGs(持続可能な開発目標)への取組を通じ、これまで以上に社会的課題解決と社会の実現に努めて参ります。

No.	取組目標及び主な取組み	SDGsゴール
1	【目標】 安定的な生産体制等を維持していくために、地域の「人財」を積極的に雇用する 【主な取組み】 75期(2029年2月期)までに計画的に増員に取組む ①中途採用を積極的に実施し、従業員数350人(女性6割以上)を確保する ②就労移行支援事業所等の専門機関とも連携し、障害者雇用10人(2.8%=法定雇用率2.3%+0.5%)を確保する	
2	【目標】 農業を守るため、「富山県産米」100%の製品を国内外のお客様に安定的にお届けする 【主な取組み】 75期(2029年2月期)までに計画的に増産に取組む ①米菓や米の特性を活かした米関連製品を安定的に生産することで、原料米(富山県産米)の使用量を67期(2021年2月期)比＋2割増加させる ②米文化のアジア地域、特に中国と台湾への輸出を開始し安定化させる	
3	【目標】 食料資源の無駄を無くし環境への負荷を軽減させるため、食品ロスの削減に取り組む 【主な取組み】 75期(2029年2月期)までに計画的に削減に取組む ①生産過程で発生する廃棄処分を67期(2021年2月期)比▲10%削減する ②返品を67期(2021年2月期)比▲10%削減する	

2021年 9月 3日
企業・団体名 日の出屋製菓産業株式会社
代表者名 代表取締役　川合洋平